

34年7月28日(火)第7回例会報告

天 候	晴
出席者	25人中23人 他3人 計26人
出席率	92% (前回修正 92%)
来 賓 (ゲスト)	佐藤貫一君 阿宗保治郎君 (おま建設社社長、蕨内同友会幹事)
来 訪 者 (コンパニオン)	羽生田米藏君 (米沢R.C.)
報告及連絡	① 札幌東R.C.より9月10日4ヤター伝達式の案内状が来て居ります。 ② 湯沢ロータリークラブ第120回例会報(1959.7.23)が来て居ります。
卓 話	スピーカー 羽生田米藏君 米沢ロータリークラブの創設(1959.6.26)から現在に至る経過について披露あり 当クラブの4ヤター伝達式の盛大であることと祈念せしむる。 スピーカー 佐藤貫一君 刈創か生活の中に如何にヒケ込んでいるかにかいて 日常用ひらかて居る生活用語の中に「しりかヒケする、切っても切れぬ肉板、ゴケサヤ、そりか合は存、板、き差し存らぬ、刈粟刃、せつぱつまる、地金を出す。」等々刈創は固打 言葉の非常に早つことを一々説明を

	<p>かつたれで非常に興味深い事情を述べられ、</p> <p>スローカー 何宗、保佐郎君</p> <p>庄内同友会のメンバーその他概況について説明され又その進捗について述べられた</p> <p>次に庄内の同郷有名人が寄つてホビエーターの形を後援し新しく歩み方をしている相戸後援会の状況について説明された。</p>
会員の声	なし
会員の慶賀	なし
入会退会	なし
ニコニコ箱	なし
寄贈	なし
前回のメークアップ	<p>広瀬健志君(山形RC) 佐藤貞吾君(函館軍)</p> <p>金井勝也君(山形西RC)</p>
その他	なし